

# よつば通信



令和3年1月22日  
魚津市立よつば小学校  
1月号  
URL [www.yotsuba-e.tym.ed.jp](http://www.yotsuba-e.tym.ed.jp)

## かしこく、やさしく、たくましく よつばっ子に

校長 水橋 渉

1月8日は、令和2年度3学期の始業式の日。この日は、記録的大雪の初日でもありました。強い風、横殴りに降る雪。よつばっ子は、そんな悪天候にも負けず、地面をたくましく踏みしめ登校してきました。始業式では、「やりきる」ことの大切さと自分の新しい生活様式を見直すことについて話しました。「やりきる」という言葉を、私は今年度のよつばっ子に送るメッセージの中にできるだけ入れるようにしています。それは、同じ言葉を何度も遣うことで、その言葉のイメージや意味がよつばっ子の心の中に残り、自分も取り組んでみようかな、やってみようかななどの思いが生まれてくると思うからです。思いが生まれれば取組につながり、その取組が本物であればあるほど、真剣であればあるほど、やりきることに充実感を感じ、自分のよさを見付けることになります。そのことが、学校の教育目標である「かしこく、やさしく、たくましく、夢に向かってチャレンジする子供」の姿に近づくと考えています。

3学期の始業式の挨拶を掲載しました。保護者の皆様には、ご一読していただき、お子さんへの声かけの一助にいただければと思います。本年もよろしくお願いたします。



### 3学期 始業式の挨拶

令和3年、2021年 新しい年が始まりました。新年の挨拶を交わし合おうと思います。「明けまして、おめでとうございます」

今日は2つのことをお話します。1つめです。新しい年が始まったとき、たくさんの人が新年の誓い、目標を立てたと思います。もしかすると、3学期の目標を立てた人がいるかもしれません。目標を立てること、もつことは、とても大切なことです。でも、もっと大切なことは、自分で立てた目標を忘れずに、目標に向かって日々努力することです。毎日の努力は、小さいかもしれませんが、つらいかもしれませんが、しかし、せっかく立てた自分の目標をいい加減にせず、中途半端で終わらせず、目標をやりきる経験が、強い自分を育てます。自分を大切にすると、よつばっ子になります。自分を大切にすると、友達も大切にすることができます。自分の目標に向かって、やりきること。心や体を自分で磨き、かしこく、やさしく、たくましく、よつばっ子になりましょう。やりきる子供が多くいると、楽しい、明るい、素敵なよつば小学校を創ることができます。そんな学校を目指し、全校みんなと先生方で、励まし合い、力を合わせていきましょう。やりきりましょう。

2つめです。今、富山県、魚津市において、新型コロナウイルスの感染拡大が心配されています。この病気は、感染した人が悪いのではなく、誰もが感染する可能性があります。その可能性をできるだけ小さく小さくするために、大切なことが感染予防です。マスクの着用、石鹸での手洗い、いつも空気を入れ替えるようにする、3密をさけるなどの予防方法をよつばっ子の多くが身に付けてきました。今のみなさんの感染予防は、どうですか。水が冷たいのでさっと手洗いをしていませんか。友達が目の前にいるのにマスクをはずしてしゃべっていませんか。「水が冷たいよ」「とっても寒いよ」と思うのは当たり前のことです。けれども、自分が感染しないためにも、友達や家族を感染させないためにも、感染予防をいつも気にかけて、新しい生活様式に取り組んでほしいです。自分のことは自分が守ります。よつばっ子は、よつばっ子が守ります。

これまで2つのことを話しました。教室で、誓いや目標について、そして自分や自分たちの今の感染予防、新しい生活様式について、話し合ってみましょう。

終わりになりますが、私は、毎朝学校に来たら、すぐに校舎を見回ることにはしています。今日も見回りましたが、どの教室の黒板にも担任の先生がかいたメッセージや絵がありました。そのメッセージや絵をただ眺めたり読んだりするのではなく、それにはどんな意味があるのか、どんな願いや思いがあるのかしっかりと考え、担任の先生の思いや願いが叶うようにしていきます。

次に5年生。今から話すことは、校長先生からの宿題です。6年生と過ごすのもあとわずかです。6年生の姿をよく見て、6年生が卒業した時、こんな6年になりたい、こんな6年生になるんだという思いを見付けられるようにしましょう。

最後に6年生。卒業式まであと48日。自分のために、友達のために、学級・学年のために、そして下級生・学校のために何が出来るかよく考え、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。3月19日の卒業式で、堂々とした態度で卒業証書を手にする姿を期待しています。

終わります。

